



糖尿病 やまももだより VoL.19

2022年1月
徳島大学病院
山桃の会
糖尿病臨床・
研究開発センター

徳島県糖尿病協会発足 60周年！

徳島県糖尿病協会は1961年(昭和36年)7月16日に発足されたことがわかりました。日本糖尿病協会の設立と同時期で、全国11支部の1つでした。油谷友三教授らの呼びかけで、徳島大学病院第2内科に事務所を設置。初代会長は患者さんがされ、発足時の会員は170名でした。当時からさかえの配布とともに糖尿病療養会、講演会、糖尿病週間行事等を実施していました。

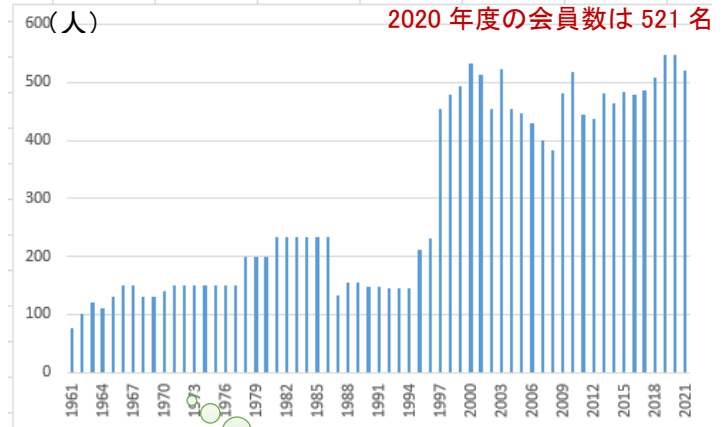
(日本糖尿病協会20年史資料より)

1979年(昭和54年)頃には、①療養会 ②料理講習会 ③尿糖チェック(血糖ではなく!) ④機関紙等の配布などが行われ、毎年7~8月の農閑期、または11月の全国糖尿病週間に、1~2泊の計画で県下の名勝地や温泉を訪れ、会員の親睦と観光を兼ねた糖尿病療養会を実施していました。大歩危峡、津峰神社、御所温泉、土柱、大浜海岸、眉山、鳴門観潮などです。

【最近10年間の歩みです。】

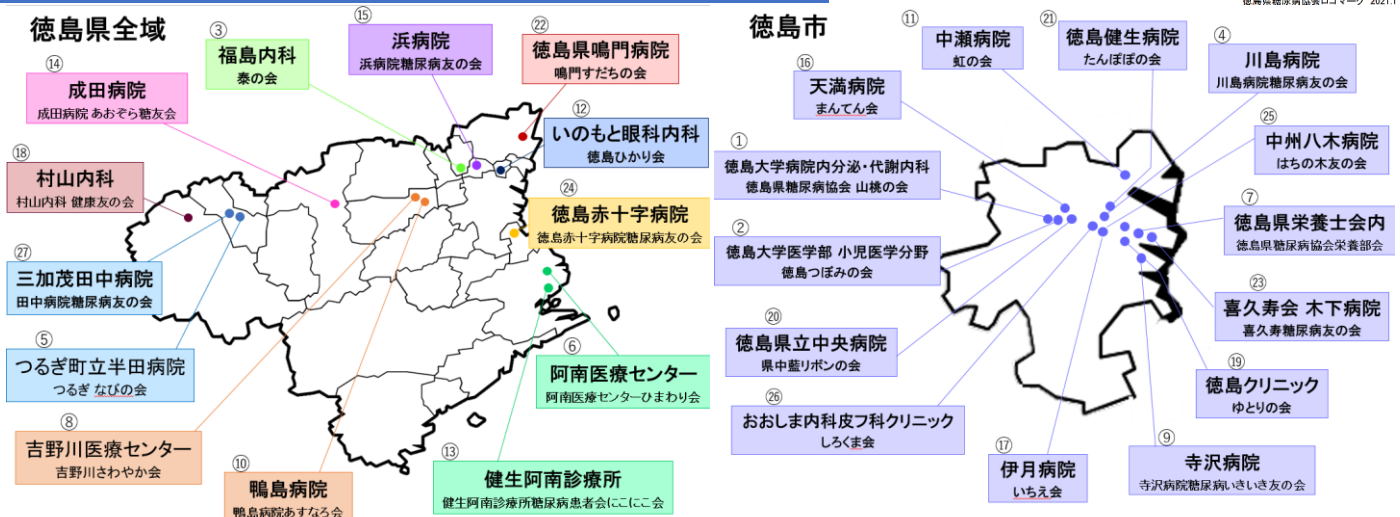
2011年	AWA DM.com設立(成人1型糖尿病患者会) 徳島県糖尿病協会ホームページの作成 アスティとくしまのブルーライトアップ (日本糖尿病学会中国四国地方会第49回総会)
2012年	阿波おどり会館のブルーライトアップ
2014年	第13回全国ヤングDMカンファレンス
2015年	糖尿病予防キャンペーン 西日本地区in 徳島
2016年	山桃だよりの発刊 徳島県糖尿病協会会報の発刊 小児サマーキャンプへの内科医の参画
2017年	糖尿病療養指導メディカルゾーンセミナーの開始 Team Diabetes Tokushima 設立 (糖尿病患者さんのランニングチーム)
2020年	糖尿病患者さんの感染予防ガイドブック 新型コロナウイルスに感染しない! 感染させない! 市民向け糖尿病フォーラム開催 徳島県糖尿病協会ロゴマークの作成
2021年	AWA DM.com 10周年記念大会開催、記念誌発行

発足時からの徳島県糖尿病協会 友の会会員数



貴施設での友の会発足や会員数の増加、
患者会の活性化に
ご協力をお願いいたします。

徳島県糖尿病協会友の会は27施設(下記)が登録されています。



徳島県糖尿病協会・徳島大学病院糖尿病患者会「山桃の会」 入会のご案内

「山桃の会」は、徳島県糖尿病協会および徳島大学病院の糖尿病の患者会です。患者さんやそのご家族の方、医療従事者が入会できます。

糖尿病に関する情報提供を行い、会員の皆さまの知識向上とよりよい診療や療養指導の形成を目指しております。

本会にご入会していただきますと、患者会や糖尿病に関するイベントのご案内、月刊誌「さかえ」を毎月郵送いたします。

「山桃の会」の年会費は、3500 円です。

(主に日本糖尿病協会年会費、さかえ年間購読、郵送料込み)

* 途中入会の場合は、上記を月割して、3月 31 日までの期間分を徴収させていただきます。

入会希望の方は、別紙入会申込書に必要事項をご記入の上、FAX でお送りください。入会申込書は、下記にご連絡ください。

「山桃の会」事務局
〒770-8503 徳島市蔵本町 3-18-15
徳島大学 糖尿病臨床・研究開発センター
TEL:088-633-7587 FAX:088-633-7589
Mail: dtrc@tokushima-u.ac.jp



毎月最新の糖尿病の情報が
特集・企画されています。
非常にわかりやすく書かれていて、
読みやすい 1 冊です。
新たな知識が増えます

歯周病は、 糖尿病の合併症の一つです

糖尿病があると 歯周病になりやすく重症化しやすい	一方で、 歯周病は	糖尿病に悪影響を及ぼす
<ul style="list-style-type: none"> 一糖尿病があると、免疫細胞の低下や血流の悪化、唾液の減少などのため、歯周組織の障害が生じて歯周病になりやすく、また、重症化しやすいことが分かっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 一歯周病はインスリン作用を阻害し、血糖コントロールを悪化させます。歯周病をおぼると、HbA1c が最大 1% 改善するという報告もあります。 	

歯周病やむし歯は、糖尿病以外にも肥満、肺炎、睡眠時無呼吸症候群、心内膜炎、腎炎、脳血栓、敗血症、胃腸障害、栄養障害などさまざまな疾患の原因になるといわれています。
お口を健康な状態に保つことは、全身の健康に関わる大切なことなのです。

お口の健康セルフチェックシート

【生活習慣】	【お口の様子から】
<input type="checkbox"/> 1 喫食をあまりしない <input type="checkbox"/> 2 ストレスをうまく解消していない <input type="checkbox"/> 3 たばこを吸わない <input type="checkbox"/> 4 歯磨きしていない <input type="checkbox"/> 5 1 日 1 回は時間をかけて歯磨きしている <input type="checkbox"/> 6 フッ化物入りの歯磨き剤を使っている	<input type="checkbox"/> 1 いつもお口の中がさわやかだと感じる <input type="checkbox"/> 2 歯肉の色がピンク色で引締まっている <input type="checkbox"/> 3 歯のぐらつきがなく、しっかりかめる <input type="checkbox"/> 4 歯と歯の間に物が挟まらない <input type="checkbox"/> 5 歯がしみたり、痛まない

(5歳以上の方のみ)
 (1) 2つとも該当する場合は、お口の健康に問題が考えられます。
 (2) 3つ以上該当する場合は、お口の健康に問題が考えられます。
 (3) 4つ以上該当する場合は、お口の健康に問題が考えられます。
 (4) 5つ以上該当する場合は、お口の健康に問題が考えられます。
 (5) 6つ以上該当する場合は、お口の健康に問題が考えられます。

1週間に1回はお口の健康状態を自分で観察し、定期的に歯科を受診しましょう!